

## 囲碁にまつわる言葉 【方円】

「水は方円の器に従う」という諺があります。水は容器の形によってどんな形にでもなります。器とは、環境とか周囲の状況のことで、水は人を指し、人は交友や環境次第で善にも悪にも感化されるという喩えです。

### -----【方円】-----

【方円】という用語は本来は、古代中国で世界観を示す言葉だったといわれます。我が国でも各地に古墳時代の天皇の墓である「前方後円墳」があり、世界観上での調和を表す形とされてきました。正方形の碁盤と円形の碁石から囲碁の別称にも用いられるようになります。四角い盤上で丸い碁石で戦うゲームを「方円」と洒落たわけです。世界観といえば宇宙流という武宮正樹九段が愛用した布石があります。最近では仲邑 董三段が得意とし、あまり地にこだわらず厚く打ち、攻めを重視し中央を目指す戦術です。



東京の麹町に囲碁のイベントの企画運営や囲碁用品の販売、インストラクター派遣、囲碁サロンの経営を行なう「方円企画」という会社があります。明治維新になって、囲碁の家元制が崩壊した後、国家のお墨付きではない民間のプロ組織として、「方円社」という団体が設立されました。この団体は、日本の囲碁歴史の編纂に努めたといわれます。

(2023年6月21日 大和田囲碁同好会 成田 滋)